

箕島学区まちづくり推進委員会

委員長 檀上 靖典

（問合せ先） 084-953-0412（箕島交流館）

事業内容

- (1) ふれあい交流事業（グラウンドゴルフ大会10月2日）
- (2) 子ども広場（子ども料理教室他）（2月11日）
- (3) 資料館整備（通年）
- (4) 伝統文化継承（和太鼓）（9月5日・15日，10月11日）
- (5) コミュニティ育成（公園整備・清掃活動）（通年）
- (6) まちづくり推進委員会運営事業（通年）
- (7) 環境保全活動（環境整備・清掃活動）（3月26日）
- (8) 災害対策（防災・防犯・イノシシ対策）（通年）
- (9) 地域福祉推進活動（グラウンドゴルフ・運動推進・ミニ松竹梅・料理教室他）（通年）



【グラウンドゴルフ大会】



【伝統文化継承】



【子ども広場】

成果

コロナウイルスが感染拡大している中、小規模でも工夫して行事ができた事は、地域の活性化を図るための住民意識を高めることができた。

課題

年間を通じて感染症対策が求められる中で、多くの事業を中止せざるを得ない現実に苦慮した。人が集うことから始まる地域活動は、本来、密になるために工夫し努力してきたように思うが、コロナ禍では、如何に多くの人を集めないで行事を継続していくか…という全く逆の発想が求められている。

課題解決にむけて

現在定着しているコロナ対策の考え方を継続する中でコロナ禍でもできる分散型や小規模の行事にどう変更していくかの検討が必要である。

箕島学区を住みよいまちにするために

防災訓練を実施しました。

11月27日（日）、今年度は、福山テクノ協同組合会館（会議室）で自主防災組織・各自治会（4役）在住行政職員・公民館の30人で箕島学区総合防災訓練を行いました。

午前9時に「南海トラフ地震」が発生し、「津波警報」の発表に伴う、市からの「避難指示」が発令された、との想定で緊急避難場所を早期に開設する事を目的に訓練を行いました。内容は、避難場所の早期開設・テントとベット用の段ボールの組立ての訓練です。

今年度は、コロナ禍ということもあり、学区住民を対象とした訓練は実施しませんでした。災害は、いつ起こるかわかりません。日々の防災意識を高め自らの身を守る行動・安全確保行動がとれるよう日頃から備えていただきたいと思います。



〔受付〕



〔受付〕



〔避難場所開設〕



〔テント組立〕



〔ベット用段ボール組立〕



〔テント完成〕



〔ベット用段ボール組立〕



〔ベット用段ボール完成〕



〔防災倉庫〕